

地球環境に優しい缶づくり

食品用の缶を捨ててしまう方は多いと思いますが、近年、大量生産・大量消費の時代は終わりを迎えてきています。持続可能な社会に向けて、企業として社会に貢献できることは、繰り返し使えるモノを作ることだと考えてます。

実際にオリジナル印刷をして販売等に利用されている京都府の
自家焙煎珈琲店 サーカスコーヒーさんのお声です。

オーナー：かなり密かにですが、

「コーヒー保存缶でコーヒーを買おう」運動が行われております。

サーカス缶は、コーヒーの大敵「湿気」「光」から守られるように密封性の高い保存缶です。毎日飲むコーヒーですのでキッチンでは、あえて見えるように置きたくなるようご利用いただけるようにと思っております。その保存缶を持ってコーヒーを購入しようという活動がほんとは少しですが広がりつつあります。



先日、いつも保存缶で豆も購入していただく常連さんが
こられた時に

別の常連さんがその光景をみられて

「素敵だな～」っと思われて
それからサーカス缶をお持ちいただくようになりました。

また、毎週来てくれる同級生も
いつもコーヒー袋をリサイクルして持ってきてくれます。

特に強い意識ではなく自然な感覚として

「まだ使えるし、もったいないやん。」
っていう感じが、とてもうれしいです。

そうやって、こういった心構えが「素敵」「かっこいい」
っという感覚が自然と感じられる社会になればと思います。



協力/京都北山のコーヒー豆専門店
CIRCUS COFFEE (サーカスコーヒー)
マキノ製缶株式会社

一般缶の良さ・楽しさを発信します